

みやぎさん祭り

～城跡の公園で歴代藩主をしのぶ～

毎年8月末頃に三八城公園で開催されるみやぎさん祭りについて、三八城連合町内会の片山登会長、
荒谷良治事務局長にお話を伺いました。

○みやぎさん祭りとは

三八城地域は、八戸の中心に位置し、八戸城のあった歴史的な地域ですが、その歴史や藩主について、地域住民にもあまり知られていませんでした。

郷土の歴史に対する理解を深め、三八城地域をもっと知ってもらおうと、平成21年度から三八城公園内にある初代八戸藩主南部直房公の銅像前で神事を執り行い、歴史の勉強会をするようになったことから始まりました。

さらに、最近では、かつて八戸藩主が、俳句を好んだことにちなみ、八戸小学校の5年生の児童により、俳句を詠みあげて奉納するようになりました。

お祭り当日は、神事、俳句の奉納を行う銅像祭の後、納涼祭となり、八戸小学校児童による「八小音頭」の踊りなどで盛り上がります。会場では、掲示されている俳句を鑑賞したり、出店のおでんや焼イカを食べたりして楽しみます。

○俳句を通じて地域に親しむ

会場に掲示される、児童の俳句は、地域と小学校とが連携して行う俳句教室において、子どもたちが地域の俳句の先生から指導を受け、実際に公園に足を運んで詠んだ俳句です。公園で自然を観察し、歴史をしのんで詠んだ俳句は、児童にとって地域を知るよい機会であるのはもちろんのこと、大人にとっても、思いもしない発見と感動があります。

かたやまのぼる
片山登会長、



○地域の力を合わせて

このお祭りは、連合町内会だけではなく、三八城婦人会、内丸えんぶり組、内丸親睦会との共催、また、商店街の皆さん協力により開催しています。

えんぶりや八戸三社大祭での経験豊富な皆さんと一緒にお祭りを行うことで、スムーズな運営ができるほか、お祭りの準備などを通じて得たさまざまな団体とのつながりが、地域の更なる交流に活かされています。

○今後について

お祭りでの交流の輪が広がり、地域の見守り活動など地域福祉の向上や、三八城地域全体の活性化につなげていくことができればと思います。

